

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	6	2	1	・グループを分けて支援したり、人数に合わせた支援を考えている。 ・基準的には満たしているが、人数が多いのでグループに分けて支援している。 ・グループ分け、時間交代、室内外に分かれるなどの工夫をしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	4	1	2	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	1		1	・身体的には健康な子どもが多いが、車いすなど必要な場合にも対応するのか？もし、そういった場合は適切なかわからない。 ・玄関前の段差は一部緩やかな傾斜になっているが、裏庭への通路は階段のみ、手すりがあってもいいなと思う。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	11		1	1	・業務改善のための目標を立て、毎月のミーティング時に振り返りを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11			1	・今回も事業者向け自己評価と同時に、保護者様にも評価を行って頂いた。頂いたご意見等に向き合い、少しでも改善できるよう努めていきたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10			1	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	/	/	/	/	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	13				・毎月(8月を除く)勉強会を行っている。令和5年度に行った勉強会の一例 「改めて発達障害について考える」 「構造化」 「感覚統合」 「認知能力と非認知能力について」 「感染対策」 「ペアレントトレーニング」について等々…
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	12			1	・6か月ごとにモニタリングを行い、保護者様のお話をお聞きし、ニーズや課題を計画書の中に落としこめるように配慮して作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	4	2	行動観察や保護者からの聞き取りにより、アセスメントを行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	2	1	1	・担当者が立案し、それを事前に他のスタッフと共有し、行っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わからない	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	2			・新しいあそびなどを毎月紹介している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10	3			・平日、休日、長期休暇に応じて支援しているが、課題を決めてはできていない。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	1	1	1	・今は集団での活動を主に行っている。何かトラブルなどがあったときにはその子に関わるが、その子に合わせた個別活動は行えていない。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	3	2		・必ずではない。 ・必ずではなく、時間の合う職員ができるときにしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	9	2		・時間が取れていない。 ・必ずではなく、時間の合う職員ができるときにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	1	1		・支援の記録は行っているが、家族へ伝えることが主で、支援の検証改善にはつなげていない。 ・記録をもとに支援の検証や改善ができたためにどうすればいいか検討していきたい。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12				1 定期的なモニタリング(半年毎)を行い、計画の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	10	1			2 地域交流の機会を、今後もう少し取り入れていければ…と思っている。
関係機	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	3			1 担当者から事前に支援の様子などを聞き取り、児発管が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	12		1		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/	/	/	/	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2	6	2	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	/	/	/	/	

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ		わからない	改善目標、工夫している点など	
			いい	え			
関 や 保 護 者 と の 連 携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		3	6	4	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			11	2	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		1	8	4	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・送りに行ったときにその日の様子などを伝えたり、モニタリングの際に伝えたりしている。</li> <li>・保護者と直接会えた時や、連絡帳を通して伝えあっている子どももいるが、全員ではない。</li> </ul>
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	6	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月のお知らせの中でトピックスとして少し内容を入れたりしている。</li> <li>・おたよりなどで情報発信している。</li> </ul>
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	1		1	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	1		2	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	12			1	保護者交流会を2回/年行った。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11		1	1	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	13				<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動予定や活動時の写真等を載せた「おたより」を1か月に一度発信している。</li> </ul>
	35	個人情報に十分注意しているか	13				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	1		2	

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わからない	改善目標、工夫している点など
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			9	4	
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	3	1		・職員には行っているが、保護者にはできていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	13				・1か月に一度、避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	/	/	/	/	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	/	/	/	/	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12		1		・朝礼や会議などでも共有している。